

第25回(平成5年度)日本映画照明技術者協会

照明技術賞

最優秀照明賞 劇映画部門 虹の橋	小川企画、協力デステニイ 助手 北川忠利 田崎信太郎 古川久記 安井勲 清谷聰 佐野誠	担当 佐野武治
最優秀照明賞 TVドラマ部門 或る「小倉日記」伝	東京放送 助手 加藤久雄 豊泉隆徳 佐川司 棚本雅弘	担当 久保田芳實
最優秀照明賞 産業記録映画部門 変幻自在「蒔絵の美」	日経映像	担当 松橋仁之
最優秀照明賞 C・M部門 ハウスバーモントカレー 「カリーの使者」	電通ブロックス大阪支社	担当 宇闌一男 助手 古屋熱
特別賞 劇映画部門 学校	松竹、日本テレビ、住友生命	担当 熊谷秀夫 助手 内原真也 佐藤武 宮脇正樹
特別賞 TVドラマ部門 青春牡丹燈籠	日本放送協会 助手 井村正美 坂本光正 岩壁正典 大鍵敦	担当 平嶋幸夫
特別賞 C・M部門 日本生命保険「ケーキ作りのマドンナ」	電通ブロックス担当 小山和彦 助手 鶴倉久雄 小西均 加藤正明 山澤一夫	
審査委員特別賞 劇映画部門 乳房	西友、東映、東北新社 助手 野本明宏 富川英伸 大石政弘	担当 山川英明
審査委員奨励賞 産業記録映画部門 野村万作最後の「狐」に挑む	日本放送協会 助手 金沢政史	担当 藤田弘道
第17回協会賞 協会発展に尽くされた功績に対し		高嶋利雄
第17回協会賞 永年(40年)勤続	川島晴雄 曽根田竹司 宮川寛治 中岡源権	
第3回伊藤幸夫賞		村越義人
最優秀照明賞 劇映画部門 虹の橋	佐野武治	最優秀照明賞 テレビドラマ部門 或る「小倉日記」伝



S 21松竹京都撮影所入社、40松竹京都閉鎖のためフリーとなり現在に至る。

作品歴：古都(38)、はなれ智女おりん(52)、曾根崎心中、影武者(55)、

懶戸内少年野球団、羅の帷三、光と生きる、乱、夢、まあだだよ等最近は黒澤作品を中心に担当、C Mは1000本あまり。

受賞歴：古都 10回京都市民映画祭照明賞、影武者 34回映画テレビ技術協会賞、乱 日本アカデミー賞、日本映画テレビ技術協会技術賞、夢 照明技術者協会最優秀照明賞、映画テレビ技術協会映画技術賞、アカデミー賞優秀賞。

選定理由：江戸下町の裏長屋模様の臨場感をソフトなトーンと豊かな色調で描き上げたその技法は秀逸であり作品に大きく貢献しているものと認められ、ここに最優秀照明賞を贈ります。



久保田芳實
S 23松崎照明研究所入社、36東京放送に入社、現在に至る。延べ36年間照明に従事。近年制作参加ドラマ、東芝日曜劇場、とんぼ、こんな男と暮してみたい、スクラップ、ボルノ女優小夜子、セクシャルハラスメント、東京カード物語、普通の結婚式、母のシルエット、娘の中の懲りない面々、源氏物語、ジャックアンドペティ物語。

受賞歴：西郷乱 日本映画照明技術者協会最優秀照明賞、ジャックアンドペティ物語 日本映画照明技術者協会特別賞 受賞。
選定理由：或る「小倉日記」伝の照明は、昭和初期の建造物や生活様式をよく把握し、精密な照明設計に基づき、暗い部分を充分計算した光の表現力によって、自然光を思わせるライティングを全編に漫透させ、季節感、母と息子の心理描写も美しくすばらしく、映像の流れに変化を持たせながら作品を秀れた映像詩に作り上げています。ここにテレビドラマ最優秀賞を贈ります。

**最優秀照明賞 産業記録映画部門 変幻自在・田口善国
—蒔絵の美—**



松橋仁之

S 30フリー照明となる、33大島照明研究所入所、現在に至る。

作品歴：岩波映画作品友だち（37）、ある機関助手（38）、日本人の誇り出光丸（42）等記録、短編を中心に約170本を担当。

受賞歴：「友だち」教育映画祭最高賞、「ある機関助手」芸術祭賞ブルーリボン賞、教育映画祭最高賞、「和光風土記」芸術祭大賞、1970年キネマ旬報ベスト10第1位等。

選定理由：日本の伝統工芸 蒔絵作家 田口善国氏とその多彩な技法を伝え、蒔絵の美を描く作品の意図をよく把握し、漆の描写も的確、蒔絵の光り質感も程良い、全編に渡って統一された陰影のある照明技術は、大きく作品に貢献したものと認め、ここに産業記録映画部門 最優秀照明賞を贈ります。

特別賞 劇映画部門 学校



熊谷秀夫

S 23大映京都撮影所照明課入社、31日活東京撮影所専属契約、33照明技師第1作担当、56フリーとなり現在に至る。

作品歴：野性の証明（56）、未完の対局（57）、小説吉田学校（58）、魚影の群れ（58）、海燕ジョーの奇跡（59）、雪の断章（60）、ブルシアンブルーの肖像（61）、光る女（62）、座頭市（63）、おろしや國醉夢譚、夢の女等多数。

受賞歴：太陽を盗んだ男、アカデミー賞優秀作品賞東京エマニエル夫人、照明技術者協会奨励賞、勤続40年表彰等。

選定理由：作品意図を的確に掌握しており、地味で丹念な細部に及ぶ配光はすばらしく物語に大きく貢献し作品の完成度を高めているものと認められます。その技術はすばらしく、ここに特別賞を贈ります。

特別賞 CM部門 日本生命保険「ケーキ作りのマドンナ」



小山和彦

S 31照研入社、34電通映画社（現ブロックス）入社、現在に至る。

作品歴：入社後CMを中心に担当、年間50～60本松下電器一蟹、三共リゲイン一商談成立、三田工業一永結、ダイハツ工業、中華飯店ミツカンオムスビ山、日本生命ナイスディ、JR東日本一もっともっとキヨンキヨン、SK&Sコンタック等多数。

選定理由：全編を通じて白をベースに統一したやわらかで清潔なトーンはその企業イメージをもりたて、適切なハイライトとシャドーのバランスもよく、最後までくずれるこのない技術はすばらしく、ここに特別賞を贈ります。

**最優秀照明賞 CM部門 ハウスバーモントカレー「カレーの使者」
宇闇一男**



S 44日大芸術学部写真学科卒 44㈱電通映画社（現ブロックス）に入社、CMを中心に現在に至る。

作品歴：東京電力ぼくの絵（ACC賞）、ネッスルゴールドブレンド雪月花（ACC賞）、松下・マックロードム

ービーあおいの思い出（ACC賞）、ニッカウヰスキー浪漫の灯は今も（電通賞）、花王ふれあい（国際産業映画国内大会金賞、文部大臣賞）、宝酒造生命の水（日本映画照明技術者協会最優秀照明賞、日本映画テレビ技術協会技術賞）、日本たばこ産業リベラマイルドクレージーホース編（日本映画照明技術者協会最優秀照明賞）。選定理由：「カレーの使者」の照明は商品のイメージによく調和し、バランスのとれた濃度と光の主張は、適格な技術とアイディアによって作品全体の完成度を高めCMとしての役割を充分に果しているものと認められました。ここにその力量を認め最優秀照明賞を贈ります。

特別賞 テレビドラマ部門 青春牡丹燈籠



平嶋幸夫

S 37NHKに入局、43より照明業務担当50、銀河TV小説でLD第1作、以後主に単発形式のドラマを担当し現在に至る、照明チーフエンジニア。

作品歴：土曜ドラマ「天城越え」「けものみち」ドラマスペシャル「心中宵庚申」同「おさんの恋」ハイヴィジョンドラマ「出発」等多数。

受賞歴：57日本照明家協会テレビ部門賞「けものみち」、62日本照明家協会照明賞大賞及び日本映画照明技術者協会照明技術賞「夜明け前」。

選定理由：青春牡丹燈籠の照明は、浮世絵風感覺の作品内容を極彩色のイメージで描写した光の表現力は、技術的な苦悩と困難な撮影現場を克服し、造形的なライティングによって、写実、絵画、自然感覚等、様々な要素を色彩心理の表現を含め一つの夢空間を作り上げた技術は高く評価されました。ここにテレビドラマ特別賞を贈ります。

審査委員特別賞 劇映画部門 乳房



山川英明

S 42フリー照明となる、50テレビ映画で担当者となる。

作品歴：菩提樹の丘（58）、刑事物語4話・5話、まんだら屋の良太、上海パンスキング（62）、花物語（H1）、TV大空港シリーズ（53～55）、裸の街シリーズ（55）、闇を斬るシリーズ（56）、田中綱代の生涯（60）、愛と哀しみの海（H2）（照明技術者協会審査委員特別賞）二時間物多数。

選定理由：作品意図を的確に掌握しており、ソフトなトーンと彩光で描き上げた作品には新鮮さがあふれ、時代への主張も感じられます。その表現技術はすばらしく、ここに審査委員特別賞を贈ります。